

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	立命館宇治高等学校
所在地	宇治市広野町八軒屋谷33番1
電話番号	0774-41-3000

<p>(1) 建学の精神</p>	<p>立命館の建学の精神「自由と清新」と教学理念「平和と民主主義」に基づき、卓越した言語能力に基づく知性と探究心、バランスのとれた豊かな個性、正義と倫理に貫かれた寛容の精神を身につけた未来のグローバルリーダーを育成し、世界と日本の平和的発展に貢献することを教育目標とする。</p>																																										
<p>(2) 本校の特色及び将来展望</p>	<p>立命館大学・立命館アジア太平洋大学との接続・連携を図る中・高・大の一貫教育のもと、「世界に通用する教育」を推進。平成21年関西一条校初のIB-DP（国際バカロレア・ディプロマ・プログラム）実施校の認定を受け、海外大学への推薦・受験資格が得られる教育課程を持ち、高い到達点を築いている。また、平成26年度には、文部科学省のスーパーグローバルハイスクールに指定された。これに続き、令和元年度に、文部科学省のWWLコンソーシアム構築支援事業の基幹校として選定された。コースは、IG・IB・IMに分かれる。少人数の英語教育および第二外国語教育をはじめ、大学や企業等社会の様々な分野の協力・連携により実践的な教育を行なっている。文化系・運動系とも部活動が盛んで、数多くのクラブが全国水準の成果を上げている。引き続き、グローバル教育の一層の進展を図ると共に、高い基礎学力と探究力を育成し、国際社会に大きく貢献できる人材を涵養する。</p>																																										
<p>(3) ・令和6年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 あり なし</p> <p>・前回改定 年度</p>	<table border="1" data-bbox="772 1056 1871 1466"> <tr> <td>【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>審査料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>120,000</td> <td>0</td> <td>638,000</td> <td>291,000</td> <td>929,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>638,000</td> <td>291,000</td> <td>929,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>638,000</td> <td>291,000</td> <td>929,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料		120,000	0	638,000	291,000	929,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					638,000	291,000	929,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					638,000	291,000	929,000	
【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料																																					
	120,000	0	638,000	291,000	929,000	20,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			638,000	291,000	929,000																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			638,000	291,000	929,000																																						
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>今後の納付金については、多様な自主財源確保の追求、内部管理経費の削減、省エネルギーへの積極的な取り組みを校内で進め、教育水準の維持・向上を図りつつ、財務体質を強化する議論とともに検討していく。</p>																																										
<p>(4) 教育内容、施設整備の改善・拡充等の状況</p>	<p>探究の学びにおいて年々その学びの深さが強みを増している。IGコースのコア探究、IMコースのGLS、IBコースのCASをはじめとするコア科目での取り組みは、学外からも高い評価を受けている。また、模擬国連、公開研究会や起業キャンプなどを主催して開催し、他校生徒との交流も進めるとともに、生徒の豊かな学びを支援することができた。</p> <p>施設面においては、キャンパス移転後20年を経過し、不具合が生じている個所を優先的に改修し、また省エネに配慮した照明のLED化や空調設備の更新を前年度に引き続き、年次計画的に実施している。</p>																																										
<p>(5) 令和6年度の保護者負担軽減策及び考え方</p>	<p>京都府の「あんしん修学支援制度」を軸に国や各行政の授業料支援制度を適正に事務処理を行いつつ、同時に、本校独自の奨学金制度も広く案内し実施する。</p> <p>なお、従前からの本校独自の主な奨学・修学支援制度は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川田平八郎奨学基金 																																										
<p>(6) 今後5年程度の保護者負担軽減計画</p>	<p>本校では、納付金についてIBコース費の増額を除いては、平成22年度より据え置きにしており、教育内容の充実と財務体質の強化に取り組んできた。今後も財務体質の強化と学校経営環境の改善を推進する。さらに、教育後援会・グローバル人材育成支援会・りつうじスポーツ振興支援基金など多様な寄付を募り収入の拡大につなげていく。また、費用対効果を念頭に入れた経費項目の精査を行い、収支均衡に務める。</p>																																										